

「KSTAC 穂高 2012」 I 1 隊「西穂隊」の記録

●日時：2012年8月02日（木）～8月04日（土）

●メンバー：23M 岩永（L） 20M 宍戸俊（SL） 23M 山本健

●記録：（山本）

8月02日（木）晴時々曇り 新穂高ロープウェイ西穂高口から西穂山荘へ
[I2 隊 加藤さん同行]

西穂高口（13:30）→休止（14:20～14:30）→西穂山荘（15:05）

西穂山荘泊

8月03日（金）快晴 西穂山荘から西穂高往復

西穂山荘（05:35）→丸山で朝食（06:02～06:30）→独標 [I 2 隊 加藤さんと
合流]（07:20～07:55）→ピラミッドピーク（08:25～08:40）→西穂頂上

（09:45～10:33）→ピラミッドピーク（11:25～11:50）→独標（12:20～
13:03）→丸山（13:47～13:58）→西穂山荘着（14:13）

西穂山荘泊

8月04日（土）快晴 西穂山荘から上高地へ

西穂山荘（07:08）→1950m地点休み（08:15～08:26）→田代橋（09:25～09:35）
→小梨平（10:50）

本隊に合流

●感想（山本）：久しぶりに雲ひとつない好天の下で夏山を満喫することが出来た。

心配された自身の体調も、7月の3回に亘る八ヶ岳でのトレーニングのお陰か前年
まで悩ませられた症状も出ず皆と穂高を楽しむことが出来て嬉しかった。そして何
より、西穂の頂上では他の登山者も居ず独占状態で眺望を楽しむ至福の時間を持て
たことは幸いだった。眼前の奥穂のボリュームに圧倒され、槍から北に何処までも
続く主脈の峰々に遠い昔に想いを馳せる贅沢な時間を持てたことにただ感謝。

（岩永）：私自身の体力に不安があったことそれに平均年齢が72歳ということ考
慮して行動時間は西穂往復の日が最高の5時間という緩い計画とした。好天に恵ま
れ西穂稜線からの最高の眺めを満喫することができた。心配していた体力も皆さん
にたびたび待ってはいただいたが結果的にはコースタイムに近い時間で歩くこと
ができ何とか合格できたと思っている。同行の皆さんへ感謝する次第である。



西穂山荘にて（背景は霞沢岳）



西穂高岳山頂にて（背景は笠ヶ岳）



左からピラミッドピーク、西穂（独標から）



ジャンダルムと奥穂高岳（西穂から）